

ワーキンググループA<センター調査期間の短縮化>の開催状況

1. 論点等

(1) 現 状

交付済 54 事例(2020 年 12 月末現在)におけるセンター調査の平均調査期間は約 2 年 4 か月となっている。制度開始以来、「センター調査・報告書作成マニュアル」作成、改訂等により、漸次調査期間は短縮傾向にあるものの、更なる短縮の方策を検討する必要がある。

(2) 論 点

センター調査に携わった個別調査部会員に対し、別途実施した「アンケート調査」の結果を踏まえ、調査期間に及ぼす阻害要因等の分析・検討を行い、調査期間の短縮化に繋げることができるか。

調査期間の目標値設定(適切な調査期間)について、どのように考えるか。

2. 検討スケジュール

- (1) 第1回 WG 令和3年3月31日(水) 14:00～16:00
協 議

ア. センター調査の流れの確認
イ. 調査期間に影響する背景、要因

- (2) 第2回 WG 令和3年6月16日(水) 10:30～12:30
協 議

ア. 調査期間の短縮のための方策

- (3) 第3回 WG 令和3年9月8日(水) 10:00～12:00 予定
協 議

ア. 「まとめ(素案)」内容を協議し決定

3. 委員

座 長 : 南学 正臣

委 員 : 大塚 将之、大嶽 浩司、岡本 登美子、蒲田 敏文、近藤 稔和、
田中 伸哉、樋口 範雄